

完全な風除効果を発揮する建物の自動ドアシステムを開発

『サイクルウェイ／CYCLEWAY』販売開始

ナブテスコ株式会社（本社：東京都港区、社長：松本 和幸）は、完全な風除効果を発揮する画期的な引き戸循環式風除室システム「サイクルウェイ」を開発し、2008年3月1日より販売を開始いたします。

「サイクルウェイ」は、建物の入室用通路、避難用通路、退室用通路から構成されたシステムで、その中を4枚のドアが循環し、いずれかのドアが常に通路を区切ることで建物内の完全な風除効果を発揮する世界に例の無い画期的な風除室システムです。4枚のドアは、風除室の外周に沿って循環する仕組みとなっており、通路では歩行方向に、通路出入口では引き戸として作動します。

通路入口には、エレベーターのドアセンサーとしても使用されている多光軸のライトカーテンセンサーや指詰め検知センサーを採用し、また通路内天井には障害物検知センサーを等間隔で配しており、通行者とドアとの接触を防ぎます。

中央には非常時の脱出用通路を設置しており、万一の際にも閉じ込められることはありません。

このように「サイクルウェイ」は各種の安全配慮を装備した新しい引き戸循環式風除室システムであり、さらに大型回転ドア並みにドラフト現象（煙突効果）の低減や、空調費の節減を実現いたします。

ナブテスコは、安全で快適な「サイクルウェイ」をお客さまに提案し、普及を図ってまいります。本年は30台の販売を見込んでいます。

製品特長は、次頁のとおりです。

■製品

【名称】引き戸循環式風除室「サイクルウェイ」
Wind Shield Entrance System “CYCLEWAY”

【特長】

- ①世界に例の無い画期的な引き戸循環システムです（特許等申請中 10件）
- ②両サイドに入室用・退室用通路、中央に避難通路を設置しています
- ③入室、退室夫々の通路を循環する4枚のドアのいずれか1枚が、通路を区切ることにより、建物内の完全な風除効果を発揮します
- ④全てのドアを独立制御しているので、1枚のドアが停止しても他のドアは作動を続けます
- ⑤開口部中央に非常時（停電時）の脱出用通路を設置しており、万一の際にも閉じ込められることはありません
- ⑥通路内障害物検知センサー、通路入口補助センサー（ライトカーテン）、指詰め検知センサー、低速運転スイッチ（オプション）などの各種安全配慮を装備しています。また車椅子やお年寄りが通行する際には、入口部のボタンを押すとドア速度が低速になり、ゆっくり安心して通行いただけます
- ⑦片側通路を開放状態にすることも可能です。また、片側通路開放状態から手動で開きドアを開放することにより、2通路を開放状態にできます。
- ⑧音声ガイドによる通行案内を装備しています（オプション）

【基本仕様】

電源： AC100V 15A

寸法：

型式	CW-1035	CW-1243
全幅（キャノピー除く）	3595mm	4195mm
全長（キャノピー除く）	4070mm	4870mm
通路開口幅	1055mm	1255mm
避難路開口幅	1023mm	1223mm
通路長さ	3500mm	4300mm
出入口高さ	2260mm	
全高	2830mm	

建具材質： ステンレス SUS304

運転速度： 350mm/s（歩行方向・平均）

耐作動風速： 15m/s以下

定員（片通路）： 3名（CW-1035）、5名（CW-1243）

安全配慮機構： 通路内障害物検知センサー

通路入口補助センサー（ライトカーテン）

指詰め検知センサー

低速運転スイッチ（オプション）

【動作説明】

